

CLUB NEWS

本欄はJARLの登録クラブの行事等を掲載しています。次号「秋号」の原稿締切りは、8月20日となっております。

クラブニュース

原稿入稿のお願い

- 文字数最大=18字詰め50行程度
 - 締切=掲載希望月の前々月の20日
 - 記号の意味
- 時日時 場場所 内容 周波数(モード) 申込(申請、書類提出)先 提出書類(方法) 問い合わせ先 参加資格 Eメールほか 注意 ク=クラブ 費用・申請料ほか 締切
- コンテストなどの結果は入賞局のみ掲載

EVENT

イベント

第24回世界スカウトジャンボリー(アメリカ)でアマチュア無線局NA1WJを運用

◇日本ボーイスカウトアマチュア無線クラブ 10-4-84 今年初の第24回世界スカウトジャンボリーは、2019年7月24日からアメリカ合衆国ウエストバージニア州のサミット・ベクトル・スカウト保護区で開催され、160以上の国から4万5千人のスカウトが集まります。ジャンボリーでは記念局(デモ局)NA1WJの運用が予定されており、JA1YSS関係者からも3名のスタッフが局の運営に参加します。みなさんもぜひNA1WJとの交信に挑戦して

ください <運用予定> 7月18日(木)~8月2日(金) 7/14/18/21/28/50MHz帯/D-STAR(レピータREF033A), DMR(TG907/9071/9072ほか), Echolink(ノード名*JAMBO*)

FT8なんでも相談室 セミナーと公開運用

◇弘前アマチュア無線クラブ 02-1-3, オール青森DXアンゼーション 02-4-4 共催で実施 初心者向けセミナー ※資料をデータ配布。USBメモリ, SDカードなどを持参 9月15日(日) 10:00~セミナー(1回目) 11:00~セミナー(2回目) 12:30~15:00 なんでも相談室と公開運用 場(株)電技パーツ2階 青森市第二問屋町3-6-44 無料 弘前アマチュア無線クラブ事務局 JK7LXU 石岡洋一 jk7lxu@jarl.com ☎090-4319-1178

第26回2mSSBグループ 福岡一斉移動

◇2mSSBグループ福岡 40A-1-21 今年も恒例の一斉移動をおこないます 7月27日(土) 18:00~28日(日) 08:00 144.110MHz付近 SSB <移動予定地> 豊前市(4019) 犬が岳(標高約1000m) センター: JF6RVW・

JR6ILB ○久留米市(4007) 高取山付近(標高約600m): JE6GPF・JE6KQC ○飯塚市(4010) 大根地山(標高約600m): JG2DBL ○那珂川市(4037): JG6MFD・JE6NFI <その他> 当日天候不良の時は運用を中止する場合があります。エリア指定、タイムテーブルはありません <連絡先> 2mSSBグループ福岡事務局 JG6MFD 平田利彦 ig6mfd@jarl.com

CONTEST

コンテスト

第38回電通大コンテスト

◇電通大クラブ 10-2-2 7月20日(土) 17:00~20:00 国内のアマチュア無線局, SWL 3.5~50MHz帯のJARL主催コンテスト使用周波数帯 電波型式: CW <部門> オールバンド部門(任意の2バンド以上を使用), 各シングルバンド, SWL ※参加できる部門は一人一部門 ※シングルバンド部門は二つのバンドまでログ提出が可能。その際、電子ログの場合は2通を分けて送信し、紙ログの場合はサマリーシートとログシートをバンド別に分けて2セット作成 ※SWL部門は使用するバンドの区別はしない <部門コード> ○オールバンド部門: AB ○シングルバ

ンド部門 3.5MHz: S35 7MHz: S7
14MHz: S14 21MHz: S21
28MHz: S28 50MHz: S50 ○
SWL部門: SWL <呼出>「CQ UEC
TEST」 <コンテストナンバー>RST+
都府県支庁ナンバー+従事者資格コード
<従事者資格コード>○1アマ: H ○2
アマ: I ○3アマ: L ○UEC局: UEC
○SWL局 ※プロ・旧資格者, 7J局は
該当アマ資格を送信 ※従事者資格は所持
する最高(相当)の資格を送る。ゲストオ
ペの場合は運用者の資格を送信 ※UEC
局の定義は, 電気通信大学の大学院生, 学
部生, 研究生, 短大生, 聴講生, 教職員,
各OB。次の組織のOBもUEC局と定義「官
立無線電信講習所」「中央無線電信講習所」
「社団法人電信協会無線電信講習所」○
コンテスト参加中の運用場所の変更はMM
局以外認めない <得点>H局: 2点, I
局: 3点, L局: 4点, UEC局: 5点 ※
SWL局の得点も上記に準じる <マルチ
プライヤー>異なる都府県支庁数(MM局
の00もマルチとして有効) <総得点>
○シングルバンド: 得点の和×マルチ ○
マルチバンド: 各バンドの得点の和×各バ
ンドのマルチの和 <入賞局数>エント
リー局数30以上なら上位3局, 11~
29局で2局, 10局以下で1局 申○Eメール:
JARL電子ログ提出のフォーマットに
従って, 8月31日(土)までに uectest-
logs@ja1zgp.com (自動受付)へ送信
※メールは必ずテキスト形式で送る。自動
応答メールが2~3日経っても帰ってこな
い場合は問合せ先まで ○郵送: JARL形
式のログ, サマリー(A4判)を左上で閉じ,
8月31日(土)当日消印までに〒182-
8585 調布市調布ヶ丘1-5-1 電気通信大
学無線部 電通大コンテスト係 宛てに参
加部門を朱書きし郵送 問○Eメール
uectest-info@ja1zgp.com ○郵送:
ログ提出先まで <結果発表>○公式サ
イトに掲載 ○郵送希望者は, 返信用封
筒に120円分の切手を同封して, ログ提
出先へ郵送 ○参加局数に応じて, 優秀な
局には賞状 <個人情報取扱扱い>当クラ
ブは, 個人情報取得した際の利用目的
の範囲内で当コンテスト業務遂行(集計・審
査・賞状発送)のために利用する。また,
コンテスト開催日時等の告知にも利用する
<禁止事項>本コンテスト開催中に, イン
ターネット等を通じて外部からの運用情報
の入手, 外部への運用情報の発信(RBN,
クラスター等) ※使用が発覚した場合, 該
当局を失格 <その他>JARLコンテスト
規約に準じる 問公式サイト: [https://
www.ja1zgp.com/](https://www.ja1zgp.com/)

第40回KCJコンテスト

◇全国CW同好会 10-4-68 申※40
回目の開催を記念し, 今回よりQRP部門
を新設 問8月17日(土)21:00JST~

8月18日(日)21:00JST 問国内外
のアマチュア局, SWL 問特別記念局と
特別局(8N, 8J, 8Mで始まる局)は,
チェックログ <部門コード・部門名>
○CP: シングルオペマルチバンドQRP
部門 ○CA: シングルオペマルチバンド
部門 ○C19: シングルオペ1.9MHzシ
ングルバンド部門 ○C35: シングルオ
ペ3.5MHzシングルバンド部門 ○C7:
シングルオペ7MHzシングルバンド部門
○C14: シングルオペ14MHzシ
ングルバンド部門 ○C21: シングルオ
ペ21MHzシングルバンド部門 ○C28:
シングルオペ28MHzシングルバンド部門
○C50: シングルオペ50MHzシ
ングルバンド部門 ○CM: マルチオペ
マルチバンド部門 ○SWL: SWL マルチ
バンド部門 ○DX: 国外局マルチバンド
部門 ○CL: チェックログ 注1)シ
ングルオペはコンテストに関するす
べての操作を一人で おこなう 注2)
個人局のゲスト運用はマルチオペ部
門 注3)チェックログは部門では
ないが, コードを記載 注4)QRPは
空中線電力5W以下とし, ATTやPower
Control等の低減措置による実測値でも
可 問1.9~50MHz帯 ※3.8MHz
バンドとWARCバンドは除く ※1.9MHz
帯: 1908~1912kHzを推奨周波数と
するが, 不参加局が共存できるように
配慮 ※1.8MHz帯: 1810~1820kHz
を推奨周波数とするが, 1820~1825kHz
はコールサインを確認できた国外局を
呼び出す場合にのみ使用 <電波型式>
CW <交換ナンバー>○国内局: RST+
運用場所の都府県振興局略称 ○国
外局: RST+大陸略称 ※運用場所が
常置場所と異なる場合はJR8YLY/1
のように, ポータブル表示を付加 <得
点>○国内局: バンドごとに国内局
との交信1点, 国外局との交信5点 ○
国外局: バンドごとに国内局との交
信1点, それ以外は0点 <マルチプ
ライヤー>○国内局: バンドごと
に異なる都府県振興局, 大陸の数(1
バンドの最大は68マルチ) ○国外局:
バンドごとに異なる都府県振興局の
数(1バンドの最大は62マルチ) <総
得点>バンドごとに集計した得点の
合計×バンドごとに集計したマルチ
の合計 問ログ入力JARL様式
またはCABRILLO様式が得られる
ソフトの使用を推奨 ○交信日時,
相手局コールサイン, 送信ナンバー,
受信ナンバー, 電波型式を記載した
ログに加え, 自局コールサイン, 部
門コード, 部門名, 運用場所,
連絡先住所, 氏名(ハンドルでは
なくフルネーム), を記載 ○郵送
で提出する局はサマリーシートも
提出 ○マルチオペの局は, 運用
した者のコールサインあるいは氏
名を記載 ○問合せのため, 電
子メールアドレスの記載を推奨 ○
SWLは受信した交信局双方の
コールサインを記載 ○特段の
明記がない限り, 国内で運用

した局は交信時刻のすべてをJSTで,
国外で運用した局は交信時刻の
すべてをUTCで記載したことを
前提 申○当会ウェブサイト
から提出(推奨): [https://www.
kcj-cw.com/](https://www.kcj-cw.com/) ○電子メール:
2019kcjtest@kcj-cw.com ※
メールの件名はコールサインのみ ○
郵送: 〒574-0056 大阪府大東市
新田中町4-7 中村孝行(JO3MQY)
宛。電子ログをUSBメモリーやSD
カードで郵送も可 ※返却はし
ません 問9月5日(木)消印
有効 <ログ照合>○提出され
たログを相互に照合し一致してい
る場合のみ得点とマルチ ○相
手局のログが提出されていない
場合は無得点 ○クロスバンド
QSOは無得点 <結果発表>結
果は会報「ザ・キー」10月号,
当会ウェブサイトなどで10月
1日頃に発表。電子メールアドレス
を記載してログを申請した局に
は, 照合結果を電子メールで連
絡 ※電子メールに記載するURL
にアクセスすれば会報をダウン
ロードできる ○期日を過ぎても
照合結果の通知メールが届かない
場合は, 連絡先まで ○郵送で
ログを提出した局で, 切手140
円分を同封した場合は, 結果を
記載した会報を郵送 <表彰(入
賞局)>○国内局: 各部門の上位
5%で, かつ5位以内の局 各
部門の上位50%以内で, かつ
各マルチエリア1位の局 ○国
外局: 各DXCC エンティティ1
位の局 ※SWLも同様 <表彰状
>○入賞局には入賞通知の電子
メールを送りますので, 電子メ
ールに記載するURLにアクセスし
PDF賞状をダウンロード ○紙
賞状の郵送またはPDF賞状の
メール送付希望の際は10月30
日までに, 連絡先に記載する
アドレスまで ○郵送でログを
提出した入賞局には紙賞状を郵
送 <禁止事項>○シングル
オペの2波以上の同時発射 ○
マルチオペの複数地点からの運
用 ○マルチオペの同一バンドに
おける2波以上の同時発射 ○
複数のマルチエリアでの運用(同
一マルチエリア内の移動運用は
可) ○固定運用と移動運用を併
用しての参加 <失格>電波法
令, 当ルールに違反, または秩
序を著しく乱したと当会が判断
した場合 <異議申立て>結果
発表後, 異議のある場合は具
体的な証拠を添えて10月10日
までに下記へ申出ること ○電
子メール: complaint@kcj-cw.com ○郵
送: 〒761-3110 香川県香川郡直
島町2420-2 佐々木広武(JA5QYR)
宛 ※期限までに必ず <参加
記念品>全てのログ提出者を
対象に抽選で若干名に参加記
念品 ※失格局と国内便で送付
不可, 住所記載のない局は除
外 <連絡先>質問, 電子メール
の不達などの連絡, 紙賞状の
郵送またはPDF賞状のメール
送付希望, 異議申立てなどの
連絡先メールアドレス: cont-qstn@kcj-cw.com 【都府
県振興局略称, 大陸名略称】宗
谷SY 留萌RM 上川KK 空知SC
石狩IS 根室NM 後志SB

十勝TC 釧路KR 日高HD 胆振IR 檜山HY 渡島OM オホーツクOH 青森AM 岩手IT 秋田AT 山形YM 宮城MG 福島FS 新潟NI 長野NN 東京TK 神奈川KN 千葉CB 埼玉ST 茨城IB 栃木TG 群馬GM 山梨YN 静岡SO 岐阜GF 愛知AC 三重ME 京都KT 滋賀SI 奈良NR 大阪OS 和歌山WK 兵庫HG 富山TY 福井FI 石川IK 岡山OY 島根SN 山口YG 鳥取TT 広島HS 香川KA 徳島TS 愛媛EH 高知KC 福岡FO 佐賀SG 長崎NS 熊本KM 大分OT 宮崎MZ 鹿児島KG 沖縄ON 小笠原OG 南鳥島MT アジアAS オセアニアOC ヨーロッパEU 北米NA 南米SA アフリカAF

第35回KCJトップバンド コンテスト入賞局

◇全国CW同好会 10-4-68 ☎2019年2月9日～10日実施 丸数字：順位()内：ポイント 【S-OP】①J1ØVWVL (7590) ②JE1BMJ (7065) ③JH2FXK (6795) ④JG1CFO (6235) ⑤JR2AWS (5984) 【DX】①RAØLMK (396) 【SWL】①JA2-34526 (4134)

ACC創立40周年記念 2019マラソンコンテスト

◇ACCインターナショナルアワードチェイサーズクラブ 10-4-139 時9月2日(月)00:00J～9月8日(日)23:59J ※今年はハムフェアが8月31日・9月1日に開催されるため、翌日の月曜日からの1週間に開催 <対象>国内外の個人アマチュア無線局、8Jまたは8Nの記念局を含む(社団局とSWLは除く) ㊦全アマチュアバンド(ただしWARCバンドは除く) ※バンドごと、モードごとの部門は設けない <交信対象>すべてのアマチュア無線局 <呼出方法>通常の方法 ACCメンバー電信「CQ ACC TEST」、電話「CQ ACC コンテスト」 <交信方法>通常の交信でRS(T)レポート交換+ACCメンバーはナンバー(数字4桁)またはMを付ける <禁止事項>○ネット・コールコール中の交信は無効、開始前、終了後なら有効 ○マルチオペレーター不可 ○クロスバンドによる交信不可 ○2波以上の同時電波発射禁止 ○レピータの使用不可 ○自局の運用情報をWebクラスターなどでセルフスポーティング禁止、第三者に依頼禁止 ㊦○同一局との交信は期間中を通してモードまたは運用場所が異なっても各バンドで1回限り ○運用地の変更は自由(移動の場合はログに運用地の市郡区町村コードナンバー等を記入) <得点>○ACCメンバー局との交信10点、プリフィックスを含むコールサインにAまたはCを含む局は1文字当り5点増し、Aは1文字、Cは最大2文字、合計最大3文

字まで 例1)JAØCCR局・8J40ACC:25点 例2)コールサインにAまたはCを含まないメンバー局:10点 ○一般局との交信1点、プリフィックスを含むコールサインにAまたはCを含む局は1文字当り5点増し、Aは1文字、Cは最大2文字、合計最大3文字まで 例3)一般局でコールサインにAとC・Cを含む局:16点、例4)AまたはCを2文字含む局:11点、例5)AまたはCを1文字含む局:6点、例6)一般局でコールサインにAまたはCを含まない局:1点 ○一般局同士の交信も可 <マルチプレイヤー>運用日数(最大7日) <総得点>各バンドにおける得点の和×運用日数 <交信の必要条件>ACCメンバーとの交信数が3局以上、交信局数が5局以上、特例として県と周波数帯との組み合わせでACCメンバー局が出ていない場合は0～2局でも可 <チェックリスト>交信局数100局以上はチェックリストを提出 ㊦○郵送:JARL形式のサマリーシート・ログシート(A4判)または同形式 ○参加証希望の場合はSASE(定形最大の長3封筒に、宛先を記入して82円切手貼付け)を同封 ○Eメール:JARL形式でメール本文に貼りつけ、またはTXT形式かCSV形式を添付ファイルで送る ○サブジェクトは提出局のコールサインを半角英数字で入力 ○Eメールで提出した局には参加証をEメール添付pdfファイルで送る ㊦9月30日(月)必着 ㊦〒131-0032東京都墨田区東向島3丁目-16-16 JA11QK 田場 征 ㊦accicq1@gmail.com, ja11qk@jarl.com の2ヶ所を併記して送付 <失格事項>○提出書類の不備 ○虚偽の報告 ○交信局数が100局以上でチェックリストなし <審査>上位入賞者から提出されたログをコンテスト委員会で審査し、内容に疑問があれば(例:コールサインの誤記など)本人の申告された電話やメールで問合せ。疑義があれば必要に応じて交信相手局に免許や交信の確認などを問合せることがある <ルールの準用>上記以外はJARL制定コンテスト規程・規約を準用 <表彰>○メンバー局の得点上位3位までに賞品と表彰状、4～7位に表彰状 ○一般局の得点上位2位までに賞品と表彰状、3～5位に表彰状 ※ログ提出局数により表彰局数を増やすことがある ○参加局にACC創立40周年記念の飛び賞を設定して、賞状(紙またはpdfファイル) <発表>審査終了後に結果をACC HPに発表。JARL NEWSに表彰者を発表する予定 <その他>規定にない事項を含めて、ACCコンテスト委員会の決定を最終決定

JLRS第48回 パーティーコンテスト

◇Japan Ladies Radio Society (JLRS) 10-4-2 <目的>YL局の各バンドでのアクティビティ増進と各局との交流を深める

ため ㊦○電話:9月28日(土)12:00～9月29日(日)12:00(JST) ○電信:10月5日(土)12:00～10月6日(日)12:00(JST) ㊦全世界のアマチュア無線局 ※クラブ局、記念局との交信は有効ですが、ログの提出は個人局に限る ㊦1.9～1200MHz(WARCバンドを除く) 3.5～430MHzはJARL制定コンテスト周波数帯に準じる <部門>OM, YLの電信、電話各2部門 ※電信、電話は別々に申請 <条件>○同一場所からの運用 ※電信と電話で異なる場合は可 ○JLRSメンバー(DXメンバー含む)を1局以上含む ※メンバー局を含まない場合とクラブ局はチェックログ扱い ※OMどうしの交信は無効 <呼出>○電話:OM「CQYL」 YL「CQ コンテスト」 ○電信:OM「CQYL」 YL「CQTEST」 <交信方法>○ナンバー交換・OM:RS/T+001より始まる連続番号・YL:RS/T+2001より始まる連続番号・JLRSメンバー(DXメンバー含む):RS/T+5001より始まる連続番号 ○バンドが異なっても連続番号を続けて送る ○バンドが異なれば同一局との交信は無効 <禁止事項>クロスバンド(モード)、レピータによる交信 <得点>○OM局:YL局1点、メンバー局5点 ○YL局:YL局1点、YL局5点 <マルチプレイヤー>各バンドで交信した局の異なるプリフィックスの総数 <総得点>各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチプレイヤーの和 ㊦○電子ログ:できればJARL様式のSUMMARYSHEET VERSION=R1.0 ○紙ログ:サマリーはJARLの様式に準じる。参加部門を明記 ○ログはJNDごとに、マルチはプリフィックスで記入(JA1等) ○参加証(ステッカー)希望の場合はサマリーの意見欄に明記 ○Eメールアドレスをお持ちの方はできるだけ記入(連絡用) ㊦〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町3-19-23 池木光子 JA3SMT ○Eメール受付可 ja3smt.log@gmail.com <賞>各部門 1位～3位に賞状 ○参加賞(ステッカー)は部門ごと発行 ㊦ステッカー:1枚100円(切手)+SASE(返信用封筒に定型料金の切手貼付) ※2部門入用の方は2枚分同封 ○返送は11月以降になりますので消費税変更後の新料金の切手でお願いします ※料金不足の場合は受け取れません ㊦ja3smt@jarl.com ☎06-6623-1855 ㊦10月20日(日)消印有効 <順位表>ステッカーと同封(順位表のみ希望の方はSASEにて請求) <その他>規約、メンバーリスト希望の方は9月1日以降にSASEにて請求

第16回雑コンテスト入賞者

◇Japan Ladies Radio Society (JLRS) 10-4-2 ☎2019年3月3日実施 丸数字：順位 【OM部門】①

JE3VRJ ②JR2AWS ③JG6JAV
【YL部門】①JQ1ARQ ②J11JRE/1
③JA8DYM

2019JAG QSOパーティ (WARCバンド部門) ログ提出と締切

◇ジャパン・アワードハンターズ・グループ(JAG) 11-4-12 6月29日(土) 06:00~30日(日) 21:00JST開催の「2019JAG QSOパーティ」ログの提出方法等 ④10/18/24MHz帯 ⑤すべてのアマチュア局・SWL <参加部門>会員局、一般局で以下の3部門 ○電話部門 ○電信部門 ○デジタル部門 ※部門ごとに別々にエントリー可(最高で3部門) ⑥JARL形式のログを使用。サマリー参加部門には以下のように記入 ・コードナンバー欄:会員番号 ※一般局は空欄・名称欄:例)「会員・電話」「会員・電信」「会員・デジタル」「一般・電話」「一般・電信」「一般・デジタル」「会員・SWL・電話」等 <ステッカー>○10局以上と交(受)信した書類提出者にステッカーを発行 ○サマリー意見の欄に「ステッカー希望」「ステッカー不要」「ステッカー・台紙希望」のいずれかを朱書きで記入 ○ステッカーを希望する場合、住所・氏名を記入し82円切手を貼った返信用封筒を同封 ○ステッカーとステッカー台紙の両方を希望する場合は、宛名ラベル(手書き可)と切手160円分を同封 ⑦7月30日(火)消印有効 ⑧○郵送:〒286-0036 成田市加良部4-22-4-103 伊南栄治方 JAGパーティー事務局 ○Jm1atf@jarl.com ⑨SASEまたはメール(jm1atf@jarl.com) <その他> ○書類提出のみ(ステッカーなど不要)は、メールによる書類提出を受付 ※提出先のアドレスまで ○ファイルを添付する場合は、txt形式またはcsv形式 ○サマリーシート・ログは、マルチ・得点欄が空欄でかまいませんが、サマリーシートの交信局数欄は記入 ○10月12日~13日にJAG QSOパーティ・コンテストを実施。こちらへも参加をお待ちしています ※今回はJARLのコンテストと重ならないように例年より1週間早い開催 ※コールサイン、JAG#, 参加部門等の記入忘れのないようにお願いします

第71回オール横浜コンテスト

◇日本アマチュア無線連盟・横浜クラブ 11-1-5 ○協賛:Yokohama DX Club ⑩7月15日(月/祝)05:00~06:59:59(JST) ⑪日本国内のアマチュア無線個人局(クラブ局、ゲストOPは不可) ⑫28MHz帯(JARL主催コンテスト周波数に準じる) <参加部門>エントリーは次の1種目 ()内:コード ○市内電信電話(CM) ○市内電信(CW) ○市内電話

(CP) ○市外電信電話(XM) ※上記4種類の別に複合参加として一般団体(クラブ)対抗を設ける <呼出>○電信「CQ YC test」 ○電話「CQ 横浜コンテスト」 <コンテストナンバー>RS(T)+区コード番号(区コード番号表参照) <交信相手>全ての参加局との交信が有効 ※市外局は横浜市内局と1回以上交信 <得点>完全な交信で次の得点(ボーナス局JA1YCSとの交信は特記事項参照) ○市内局:市内、市外局との交信は電信3点、電話2点 ○市外局:市内局との交信は電信3点、電話2点、市外局同士の交信は電信、電話1点 <マルチプライヤー>○横浜市内局:行政区+市外(最大19マルチ) ○市外局:市内行政区(最大18マルチ) ※市外局同士の交信はマルチにならない <総得点>得点の和xマルチの和 ⑬ログ・サマリーシートの提出は電子メールを推奨 [郵送] ○JARL制定または同等様式で用紙はA4判を使用 ○紙ログは、手書きのみ受付、印刷したものは受け付け [電子メール] ○JARL電子ログ提出要項に準じテキスト形式で添付でなく本文貼付、JARLフォーマットはR1.0使用 ※テキスト形式(Zlog, Ctestwin他)以外はファイル添付 ○メール件名は必ず「横浜コンテスト」+「コールサイン」 ⑭記入例)横浜コンテストJA1XXX ⑮○運用場所は1ヶ所とし移動局はサマリーシートに必ず町名まで明記 ○移動局との交信でログに移動の明記のないものは無効(例:/1) ※移動局は毎回コールサインの後に移動符号を送信 ○同一局との電信、電話の交信を有効 ○ログ未提出局との交信は未確認のため得点とならない(参加局はログまたはチェック・ログの提出をお願いします) ○クラブ対抗に参加される局は登録正式クラブ名をサマリートの「登録クラブ対抗」欄に明記 ○新人賞は、開局5年未満の再免許申請をしていない局が対象(再開局は除く)、該当される方はサマリー意見欄に局発取得年月日、生年月日を明記 ○昨今の電力事情等を考慮し最大送信出力を200Wに制限 ○省エネを推奨するためQRP賞を設ける、送信出力5W以下の局が対象、サマリーに送信出力を明記 ※QRP符号の送付は不用(要注意:JA1XXX/QRPはコールサインでない) ○その他の規則はJARLコンテスト規約に準じる ⑯○郵送:〒232-0071 横浜市南区永田北3-7-3-305「コンテスト係」山岸純 ○Eメール:jn1dnw@jarl.com ※受領に対し返信。郵送ログでもサマリーEメール欄にアドレス記載があれば受領返信 ⑰7月25日(木)当日消印有効 Eメール7月25日23:59 <情報公開>結果公表に「コールサイン、氏名、運用場所」も記載、了承の上参加されたい <結果送付>サマリーにEメールアドレス記載局 ※アドレスのない希望者はSASE(92円)同封 <表彰>○市内電信電話、市内電信、市内

電話、市外電信電話、クラブ対抗の各部門上位3位まで表彰 ○新人賞、QRP賞、特別賞を用意 ○表彰式は10月12日(土)を予定【区コード番号】鶴見区01 神奈川区02 西区03 中区04 南区05 保土ヶ谷区06 磯子区07 金沢区08 港北区09 戸塚区10 港南区11 旭区12 緑区13 瀬谷区14 栄区15 泉区16 青葉区17 都筑区18 市外00 <特記事項>ボーナス局「JA1YCS」と交信で、市内・市外・電信・電話に関係なく5点。JA1YCSと交信された方にはQSLカードをJARL経由で1WAYで発行【アワード「WAY賞」発行の特例】※WAY賞:横浜市の全区(18区)との交信が条件 ○本コンテストでの交信でWAY賞を申請できる ※One-Dayの扱いはしない ○特記事項にコンテスト名称を記載 ○申請受付:本コンテスト結果発表後から翌年のコンテスト開催日まで ⑱別途サマリーシートを用意、「WAY賞申請」と記入、氏名にローマ字を記載(コンテストログ不要) ⑲500円(切手100円×5枚)を同封、WAY賞係へ郵送 ※表彰式当日に現金(500円)でも申請を受付 ⑳〒222-0011 横浜市港北区菊名4-1-10「WAY賞係」高野博 <第71回オール横浜コンテスト専用サマリー・ログ>○JARL形式のログ作成が不慣れの方、紙ログで郵送する方のために専用ログフォーマットを用意 ○Excelで作成、簡単に項目ごとに入力できます。ご利用のうえEメール添付でお送りください ○専用サマリー・ログはHPからコピーしてご利用ください ※以前のものは正しく計算できないので、ご使用にならないでください

第38回大阪2mSSB愛好会 マラソンコンテスト

◇大阪2mSSB愛好会(JL3YBS) 25-4-71 ⑳9月7日(土)00:00~9月14日(土)23:59(8日間) ㉑144MHz帯 <モード>SSB ㉒全国のアマチュア無線・個人局(社団局は除く) <部門>○大阪2mSSB愛好会会員の部、○一般の部 <交信方法>○呼出「CQ大阪マラソンコンテスト」 ○通常の交信(相手局は個人局に限る)でコールサイン・RSレポートの交換が完全なもの ○大阪2mSSB愛好会会員局はRSレポートの後にメンバー(M)を付ける ○コンテスト期間中の移動運用は日本国内のみ <得点>○メンバー局:5点 ○一般局:1点 <マルチプライヤー>運用日数(最高8日間) <得点計算>交信局数×合計得点×運用日数 ㉓○コール中の交信は無効 ○同一局との交信は期間中一回のみ有効 ○交信局の中に最低1局メンバー局を含む ○失格は大阪2mSSB愛好会コンテスト規約に違反した局 ㉔○JARL制定のログ・サマリーシート(若しくはこれに準拠した


もの)に所定の事項を記入 ○100局以上交信の局はチェック・リストを提出 ○コンピューター打ち出しの書類も形式はJARLに準拠 ○結果表を希望する局は、返信用封筒(住所、氏名、呼出符号、郵便番号を明記して82円切手を貼った定形封筒)を同封 ㊦10月5日(土)当日の消印有効 <表彰>○大阪2mSSB愛好会会員の部、一般の部 ○上位入賞局、特別賞受賞局は4月開催の当愛好会総会で表彰 ※飛賞あり ㊦㊧〒582-0026 柏原市旭ヶ丘3-1-29 神代満夫(JG3FUU) Eメール jg3fuu@jarl.com <その他>○コンテスト結果速報は「大阪2mSSB愛好会」HP掲載 ○コンテストに参加しログを提出した局は、来年4/1~4/7開催「第14回3エリア2mSSBコンテスト」のBマルチに加点できる

2019年度第30回 広島アクティブコンテスト

◇広島2mSSB愛好会 35-4-10 ㊦本コンテストを通じアマチュア無線の活性化を促進し、アマチュア無線局との交流を図る ㊦9月1日(日)00:00~30日(月)23:59 ㊦国内で運用するアマチュア局 ㊦144MHz、SSBのみ <交信方法>

○通常の交信で相互のコールサイン、RSレポート、QTHの交換を完全におこなう(ロールコール・オンエアーミーティングの交信は不可) ○期間中の運用地については免許状の範囲内であれば特に限定しない ○メンバー局はRSレポートの末尾にM(メンバー局)をつける <得点>メンバー局との1交信:2点、一般局との1交信:1点、ともに日付が変われば複数回可 ※有効交信は個人局のみ ○得点計算:メンバー局交信総数×2+一般局交信局数×1 <失格事項>○当コンテスト規約に違反した局 ○提出締め切りを過ぎて書類を提出した局 ○提出書類に関して事務処理が煩雑する要求をした局(提出前の問合せは含みません) <表彰>○メンバー局の部、一般局の部に分けて表彰 ○2020年3月に開催される当愛好会の総会にておこないます ○表彰対象者はメンバー局の部1~3位、一般局の部1~3位 ○参加賞はメンバー局の部20局、一般局の部30局まで送付 ○副賞と参加賞は2019年12月上旬に発送 ○県外メンバー局が1~3位に入賞した場合には記念品 ○各部の入賞者にはコメントをお願いします ㊦JARL制定のサマリーシート(準拠書式可)を使用し、良心に恥じない記入をし、

署名捺印 ○Eメールで提出の場合は期間中の交信局との得点計算を記入、署名 ㊦10月15日(火)当日消印有効 ㊦○郵送:〒731-3363 広島市安佐北区安佐町くすの木台29-1 藤井延昭(JE4HDZ) ○Eメール: fujiasakita2@yahoo.co.jp



その他

浜松AMCクラブ員募集

◇浜松アマチュア無線クラブ 18-1-6 ㊦会員を募集しています <主な活動>○年度総会 ○製作講習会 ○施設見学会 ○養成課程代行実施(新人育成) ○ニュースの発行 ○アワードの発行(浜松アワード) ○国際親善活動 ○アマチュア無線で防災活動等地域に協力 ○その他会員の親睦と技術の向上に関すること ※創立:1949(昭和24)年 ○クラブ局 JA2YLP ㊦㊧事務局 〒433-8122 浜松市中区上島2-18-5 左右田真男(JI2CIE) [fax] 053-522-7585 ㊦ji2cie@jarl.com 郵便振替口座: 00830-7-42640(浜松アマチュア無線クラブ事務局) <入会の条件>特別な条件はありません

QSP

会員の情報広場

本欄では、JARL会員の皆さんのおこなう行事等を掲載しています。次号「秋号」の原稿締切りは、8月20日となっております。

イベント

深谷市おかベコスモス祭り 2019・火花大会記念運用

◇エレクトリックウェーブハンター ㊦10月13日(日)9:00~16:00 ㊦埼玉県深谷市岡部コスモス街道 ※JR高崎線岡部駅南口徒歩10分(駐車場あり) ㊦144/430MHz SSB/FMほか ※記念カード発行(JARL経由発行・来場者手渡可) ㊦〒370-0321 群馬県太田市新田木崎町570-6 JH1QUS 小林毅

IOTA (Islands On The Air) ブース開設

◇JI3DST 舟木武史 ㊦英国の非営利団体IOTA (Islands On The Air) Ltd.が発行する、世界中の島々との交信によるIOTAアワード申請のPRをおこないます。IOTAのWebサイトへのユーザー登録方法、Club Log Matchingによるカード不要の申請方法等のアドバイスを次の会場で実施。本年よりフィールドチェックは実施

しませんが、従来通りのQSLカード送付によるチェックは継続 [第24回関西アマチュア無線フェスティバル] P42参照 7月20日(土)夕方、有志でのIOTA懇親会を予定。詳細は、JI3DST 舟木まで [ハムフェア2019] P10参照 IOTAブース単独では開設しませんが、JANET CLUB/JAIGブースに常駐。9月1日(日)には、恒例の「IOTA ランチョンミーティング」を13:00頃スタートで開催。ご希望の方はJA9IFF中嶋まで ㊦○JA9IFF 中嶋: ja9iff@ba2.so-net.ne.jp http://www001.upp.so-net.ne.jp/ja9iff/inews.html ○JI3DST 舟木: ji3dst@jarl.com

大阪880万人訓練に参加

Team7043 ㊦府域全域と外部広域に対してアマチュア無線による非常通信訓練、Webによるロールコールを実施 ㊦9月5日(木)11:00~12:00 <対象>日本国内のアマチュア無線局 ㊦7.050MHz、145.50MHz、439.34MHz、予備7.123MHz <内容>11:

00~12:00 SSB/FM <交信方法>RS交換+JCC・JCG+OP交換 ○Webロールコール電文伝達訓練も併用して実施 ○SNSを使って訓練 ○KEY: 145.50MHz: JH3IJY 7.050MHz: 439.34MHz: JH3DMQ ※多バンド1局のため交信できない場合はご容赦ください ※439.34MHz使用中の場合は、7.050MHzのみで運用 ○大阪府危機管理室HP http://www.pref.osaka.lg.jp/shobobosai/trainig_top/参照 ※災害が予想される場合は訓練中止 ㊦Team 7043 会長 JH3DMQ 水谷宗弘 090-8933-4858 Eメール jh3dmq@jarl.com

全国ネットワーク非常通信のための「非常通信訓練」 ロールコール

Team7043 ㊦巨大地震に備え、情報収集の訓練と防災・減災の意識啓蒙を目指します ㊦9月8日(日)10:00~12:00 ㊦日本国内のアマチュア無線局 ㊦7MHz~430MHz(予定) 7050kHz(仮対策本部)

7123kHz(予備7143kHz) <内容>
09:00~09:50関係者チェックイン、
SSB/CW/AM/FM/PSK/D-STAR/
WiresX/ <交信方法>RS交換+JCC・
JCG+OP+(簡易電文) ※詳細は、HP
(http://blog.zaq.ne.jp/team7043/)参照
※災害が予想される場合は訓練中止
Team7043 代表 JI2SSP 平岡 守
☎090-1415-8735 Eメール ji2ssp@
team7043.com

BY7WGL開局30周年記念 訪問団員募集

◇熊本・桂林アマチュア無線友好協会
☞熊本のハム仲間とJARLのご協力で中国
桂林市にアマチュア無線局(BY7WGL)を
開局して2019年11月4日で30周年に
なります。これを記念して式典に出席し、
桂林のハム仲間と交流をして、金木犀の薫
りがかすかに残った秋の桂林市を堪能し
ませんか。山水画の漓江下り、大規模な鐘乳
洞、パンダがいる動物園等。上海経由の中
国東方航空を検討しましたが飛行機の予告
なしの運休がありますので、旅費が少し高
くても台北経由のエバー航空を考えてい
ます。11月の飛行機のスケジュールが判り
ましたのでQSYの日程と宿泊予定地をお
知らせします ※詳細は判明次第お知らせ
■11月2日(土)~11月6日(水) 福岡
空港発着(エバー航空) 費用旅費150,000
円(5月10日現在の概算、為替と燃油費
等の関係で変動有り) <宿泊地>桂林
(三泊)・台北(一泊)ホテル(一室2名)
☎郵便・FAX・Eメールでコールサイン・
住所・氏名・性別・電話・FAX番号・E
メールアドレスを記入 団員○JA6CUN
(吉田友三) ja6cun@jarl.com 〒861-
2235 熊本県上益城郡益城町福富585-
6 [tel/fax] 096-286-3811 ○
JA6RMR(中塚信一) ja6rmr@jarl.com
〒860-0017 熊本市中央区練兵町43
☎096-352-5437 [fax] 096-284-
5580

第38回韓日無線士 親善国際大会

◇中塚信一JA6RMR ☞伽倻の歴史と文
化があり、伽倻の焼き物で有名な金海市で
開催。金海市は最大の穀物栽培の平野があ
り、きれいな山と洛東江が調和している最
高の都市です。紅葉できれいな今年の秋、
金海に皆様を招待します。多くの参加お願
いします ■11月16日(土)18:00(受
付:17:00~) 場ホテルネサンス5
層 宴会場(釜山ササン市外バスターミナル
の後ろ) 住所:60,Gwangjang-ro,
Sasang-gu,Busan,Republic of Korea
HP:www.rshotel.co.kr ☎051-312-
8580~1 [fax] 051-312-8583
■○宴会+宿泊+朝食:W150,000/
人 ○宴会:W50,000/人(学生含め)

○子供:無料 ■団員○10月13日(日)
までに郵便・メール・電話で名前、コール
サイン、住所、電話番号、メール、宿泊
の有無(同室の希望者のお名前含めて)を
記入 ※個人の参加者の中でお迎えが必要
な場合、申込み。いつでもお迎えに行きま
す ○韓国側推進委員長:6K5CDS 李
相燦(010-9480-5601) 住所:ga-dong
603,42,Hogye-ro 472beon-gil,Gimhae-
si,Gyeongsangnam-do,Republic of Korea
Eメール:6k5cnds@naver.com ○韓国
側連絡代表:DS5PKE 文貞斗(010-
3871-5859) 住所:302dong 304,17-
27,Gyedong-ro 102beon-gil,Gimhae-
si,Gyeongsangnam-do,Republic of
Korea Eメール:shtech1@korea.
com ○韓国側幹事:6K5ATS 尹石喆
(010-2597-9616) 住所:B-dong 208,
79,Sinchon-ro,Seongsang-gu,Changwon-
si,Gyeongsangnam-do,Republic of
Korea Eメール:6k5ats@naver.com
○日本側問合せ先:JA6RMR 中塚信一
☎096-352-5437 [fax] 096-284-
5580 Eメール ja6rmr@jarl.com

コンテスト

第32回エスカルゴ 6mCW コンテスト

◇エスカルゴ(SCALG) ☞縦振電鍵使用
局同士、初心者~OMまで電信交信を楽し
むこと ■7月15日(月/祝)10:00~
12:00(JST・時報まで) ■部門別に
国内のアマチュア個人局、社団局、SWL
※社団局はビギナー、シニアのうちいずれ
かの部門で、かつシングルオペに限る <
使用電鍵>縦振電鍵またはエスカルゴ縦振
電鍵定義(電鍵操作者が電鍵を押している
時間と送信機から搬送波が連続して出力さ
れる時間が、一対一になるもの)に合致し
た代用品に限る ※質問は「問合せ」まで
■50MHz(JARL主催コンテスト使用周
波数帯) <モード>CW(A1A) <参加
部門>[番号および名称]次の①~⑦のい
ずれか一つの部門 ①固定局 ②固定局
QRP ③移動局 ④移動局QRP ⑤ビギ
ナー局(CW従免初取得日が前回開催日
2018年7月16日以降取得の局) ⑥シ
ニア局(開催日に満70歳以上の局) ⑦
SWL ※エスカルゴにおける移動局の定
義:コンテストに参加する目的で移動し
ている局。この場合の移動先は既設の無線設
備がなく既設の電源もない場所であること
(JARLフィールドデー コンテストの
フィールドデーステーションAと同様)
■○参加部門③④はエスカルゴにおける移
動局の定義による運用 ○シニア局部門は
固定・移動、QRPの区別をしない ○
QRPは出力5W以下 ○ビギナー局は該
当する部門以外への参加可(エントリーは
一つのみ) ○参加部門(丸数字および部

門名)を必ず明記 <呼出>[CQ SC
TEST] <コンテストナンバー>RST+
CW従免初取得年(西暦の下2ケタ) ※
エスカルゴでは、RSTの原則に基づいた
レポート交換を推奨 <得点>完全な交信
で1点、SWLは受信で1点 <マルチプ
ライヤー>完全な交信局、受信局のCW従
免初取得年(2ケタ) ※第32回のマルチ
は51~99、00~19のいずれか。マル
チの初取得年は取得従免を確認し虚偽通
信にならないよう注意。相手局から上記に該当
しないマルチを送られた場合の得点は「1」、
マルチは「無効」 <総得点>得点×マル
チの数 ■○JARL主催コンテスト用サマ
リーシート、ログシートに限る ※原紙に
限り旧様式のB5判も受付。不足の項目は
加筆 ○ログ、サマリーは別々の用紙(最
低2枚)で提出 ※1枚の場合は審査の対
象外 <サマリーシート記入上の注意>○
申請者の自署があれば捺印不要 ○次の
1、2は必須とし、3~5は該当するの方
のみ「意見欄」または「使用設備欄」に、必ず
頭に番号(丸数字)を付して記入 1-1.CW
従免初取得年(西暦) 1-2.ビギナー局部
門に参加する局は年月日も記入 1-3.シ
ニア局部門に該当する局は生年(西暦)も記
入 2.使用電鍵(メーカー名、型式を。
SC認定電鍵使用局は認定コードを。自作
やメーカー名、型式が不明のときや代用品
を使用した場合は必ず写真添付) ※エス
カルゴ縦振電鍵定義と合致する方法(エ
レキーの手动モードなど)でパドルを使用し
て参加のときは操作説明を記述 3.②④
部門に参加する局は運用出力を明記 4.社
団局が参加する時は運用者の氏名を明記
5.③④部門に参加する局は移動地(例:○
○県○市、JCC#)を明記(JCC等のコー
ドのみや△△山等の名称のみは不可) <
失格>○社団局がビギナー局部門・シニア
局部門以外に参加した場合 ○サマリー
シート記入上の注意に該当する場合の記入
漏れ ○提出書類の不備(サマリーとログ
シートを別々の用紙で提出しない場合、
JARL主催コンテスト用サマリーシート、
マルチ欄、得点欄を省いたログや電子ログ
の雛型を印字したサマリーも不可) ○縦
振電鍵またはSC縦振電鍵定義に合致し
ない電鍵(代用品含む)を使用し参加した場
合 <減点>マルチプライヤーの欄で無効のマ
ルチを記入したままサマリーに計上した場
合は得点も没収 <その他>○SC認定電
鍵とは自作等の電鍵が当コンテストにお
けるSC縦振電鍵定義と合致した電鍵類をい
い、当該電鍵類に付与した番号をSC認定
電鍵コードという ○集計結果に申告電
鍵を併記、公表する場合がある ○上記お
よび書類受付に関してJARL主催コンテ
スト規約に準じるが最終決定はエスカルゴ
コンテスト委員会がおこなう ■7月29日
(月)消印有効 ※消印を確認できない送付
物は7月30日(火)到着分まで ■

〒351-0101 和光市白子2-27-52 中澤方 エスカルゴ コンテスト係 不明な点は往復葉書または必要に応じてSASE同封で提出先に、7月9日(火)必着 ○集計かわら版(結果表)を希望する方はSASE同封(切手のみは不可)

第39回2mSSB岡山愛好会マラソンコンテスト

◇2mSSB岡山愛好会 国内アマチュア無線局(個人局に限る) 9月14日(土)00:00~9月22日(日)23:59 144MHz(SSBモードに限る) <得点>通常のQSOにおいて、コールサイン、RSレポート、QTHの交換が完全なもの ○2mSSB岡山愛好会メンバー局との交信:5点 ○その他の局との交信:1点 <マルチブライヤー>○岡山県内の交信した市、郡、区の合計数(MAX28ポイント) ○コンテスト参加日数(MAX9ポイント) <総得点>得点合計×マルチ合計(市・郡・区+日数) <条件>○移動運用可(同一県内) ○個人局を対象としメンバー局、岡山県内局との交信は日付けが替わると得点、その他の交信は、期間中1回のみ有効 ○県外局がメンバー局と交信した場合1回目は5点、2回目以降は1点 ※県外局同士の交信は1回のみ有効 ○同得点の場合はメンバー局が多いほうを上位 ○県外メンバーとの交信は市・郡のマルチに代用できる(1局1回のみ) ○コンテストログ、サマリーシートはJARL制定の用紙がそれに準じるもの <表彰>下記入賞局を次期総会の会場で表彰 ○優勝(最高得点者) ○県内参加局で2位まで ○県外参加局で上位局 ○ログ提出局の中から特別賞を数局 ○ログ提出局全員に参加賞 ○郵送:〒712-8051 倉敷市中蔵5-9-35 JE4LPS 白神和雄 ○Eメール: je4lps@jarl.com 10月31日(木)必着 ※締切日後に到着したものは無効

第29回県北430CQ大会

◇県北430CQクラブ(JE7YGX) 9月6日(金)18:00~8日(日)21:00 国内で運用するアマチュア無線局 430FM(F3E)のみ ※CQコンテストなどの呼出しはしない <移動範囲>県内局は福島県内のみ、県外局は移動変更制限なし <交信相手>国内のアマチュア無線局 <得点>○完全な交信で1点(コールサイン、シングルレポート、運用場所など) ○同一局とは日付と移動地(福島県内は市町村、県外は都道府県)が変ればマルチも得点も加算 ○記念局、YGXや他のクラブ局や個人局との交信は最大3回まで可 <マルチブライヤー>○福島県を除く都道府県:1点、福島県内の市町:1点、村:2点 ○JARL特別記念局とJE7YGXとの交信:2点 ※都道府県、福島県内市町村マルチは1回のみ有効。得点となる条

件を満たせば、JARL特別記念局とJE7YGXのマルチは最大3日分 <総得点>交信局数(得点)×マルチの合計 <ギネス賞>自己申告制 ○DX賞(交信相手との直線での最長距離) ○最多マルチ賞 ○その他自己申請可(面白い運用場所、0.1Wで交信、ジェットコースターから運用、YL局とたくさん交信した、観覧車から交信、その他なんでも可) ※意見欄に明記 <無効交信>クロスバンド交信、レピータ使用、ブレイクイン、ダイレクトコール <表彰>3位まで賞状と記念品 ※ギネス賞は賞状のみ JARL形式ログシートサマリーシート ※ギネス賞参加局は該当交信欄に朱印し内容を意見欄に記入 花井好光 〒969-1617 福島県伊達郡桑折町陣屋76 10月5日(土)当日消印有効厳守 ※花井まで手渡し可 申請先花井のメールアドレス jif7yk@jarl.comへ <結果発表>○アイボール会にて発表、表彰 ○サマリーシートにメールアドレス記載局にはメールにて送ります ○クラブHPにも掲載

【CQ大会表彰式、アイボール会】10月19日(土)18:00より 福島市飯坂温泉あづま荘 〒960-0201 福島市飯坂町字中ノ内1-1 ☎024-542-3381 宿泊 泊13,500円、日帰り7,500円 10月10日(木)までに申請先か問合せ先へメールにて ○サマリーシートの意見欄に泊りか日帰りか記入 ○会費はクラブの指定口座へ振込み ○口座番号・郵便銀行 記号18210 番号6399211 ・他銀行からの振込み店名828 普通預金 口座番号0639921 名前(ケンポクコンサンマルシーケウクラブ) <キャンセル>急用などでキャンセルの場合は10月16日(水)19:00まで問合せ先花井へメールで連絡。その後は無効

2019年第30回全国高等学校アマチュア無線コンテスト

◇全国高等学校アマチュア無線連盟(全国高等学校文化連盟アマチュア無線専門部設立準備会) ※全国高等学校文化連盟アマチュア無線専門部設立準備会は、2016年4月に、組織拡充に伴い、「全国高等学校アマチュア無線連盟(全国高等学校文化連盟アマチュア無線専門部設立準備会)」(略称:高ア連)と名称変更しました ※変更点:国外局の参加と社団局で高校部門にエントリーできないオペレータ(例:高校社団局における、卒業生や顧問)がオペレートした場合は、高校生以下の交信局数が全体の80%以上であることを今年度も継続 締切が他のコンテストよりもかなり早いので注意 ※詳細はWeb(<http://hstest.mg-sci.com/>)参照 7月15日(月/祝)13:00JST~16:00JST 7/21/50/144/430MHz帯 <電波

型式>CW/SSB/AM/FM ※長時間のチャンネル占有を避け一般局に妨害を与えないこと ※JARLコンテスト使用周波数帯厳守 国内、国外のアマチュア局、SWL(アマチュア無線の電波を受信する個人) <呼出>「CQ高校コンテスト」「CQ HS TEST」 <コンテストナンバー>RS(T)+都府県支庁ナンバー(海外局:00(ゼロゼロ)) +記号(高校生:HS・その他:C) <得点>○アマチュア局:電話1点、電信3点 ※一般局同士の交信も有効。同一バンドで電話と電信とで重複交信した場合は、電信の得点のみを計上 ○SWL:送信、受信局のコールサインならびに送信局の送出したコンテストナンバーの受信で電話1点、電信3点 ※一般局同士の交信も有効 ※同一バンドで電話と電信とで重複受信した場合は、電信の得点のみを計上 <マルチブライヤー>各バンドごとの都府県支庁数とHS局の数の和(合計) <総得点>○アマチュア局:各バンドごとの交信得点の和(合計)×各バンドごとのマルチの和(合計) ○SWL:各バンドごとに受信得点の和(合計)×エリアマルチの和(合計)+HSマルチの和(合計) <部門(コードナンバー)>○高校マルチOP局シングルバンド(hs-m-7, hs-m-21, hs-m-50, hs-m-144, hs-m-430) ○高校マルチOP局マルチバンド(hs-m-m) ○高校シングルOP局シングルバンド(hs-s-7, hs-s-21, hs-s-50, hs-s-144, hs-s-430) ○高校シングルOP局マルチバンド(hs-s-m) ○高校シングルOP局SWL(hs-s-sw) ○一般マルチOP局マルチバンド(c-m-m) ○一般シングルOP局シングルバンド(c-s-7, c-s-21, c-s-50, c-s-144, c-s-430) ○一般シングルOP局マルチバンド(c-s-m) ○一般シングルOP局SWL(c-s-sw) ※「高校」とは高等学校の課程に在籍する生徒以下を指す。具体的には、高校生・中学生・中等教育学校生、小学生、小学生以下。また外国の政府等が設置した高等学校に準ずる学校に在籍する生徒も含まれる <表彰>参加局数に応じ上位局を表彰 高校部門にエントリーする場合、OPとして認められるのは上記「高校生」のみ ※社団局で、高校部門にエントリーできないオペレータ(例:高校社団局における、卒業生や顧問)がオペレートした場合は、高校生以下の交信局数が全体の80%以上であること。なお、参加可能な者以外が交信した場合は、ログの備考欄(Remarks)に交信ごとにその旨が明確になるように記載 ○2%以上の重複交信を得点とした場合、ハガキやWebページでの提出確認を怠って締切後に提出した場合は失格。それ以外はJARLコンテスト規約に準じる <特例事項> 主管局のJQ1YKMを含め、OPにかかわらず高校扱いとする局があります(詳しくはWebに

て) 〇JARL制定のログ, サマリーシート(同形式書類可)にて, 全交信をバンドごとにまとめて提出 〇「高校」部門参加局と学校名と学年・氏名・従事者資格(OP全員)を記入(SWLは受信した者, JARL準員ナンバー(あれば)を記入) 〇順位表希望者はSASE同封 〇郵送: 〒082-0051 北海道河西郡芽室町東1条南7丁目5-8 正村琢磨方「高校コンテスト」係 ※「高校コンテストログ在中」と朱書き。到着確認希望者は, 住所・氏名を書いたハガキを同封 〇電子ログ: 形式はJARL主催コンテストの電子ログと同一様式。作成したデータをテキストメールとして次のアドレス(koukoucontest@gmail.com)に送信。サブジェクトは半角英数字で提出局のコールサイン ※海外からのログの提出は, 電子ログに限る 〇郵送7月31日(水)消印は有効, 電子ログ8月3日(土)24:00までに必着 〇提出先までSASEかEメール(koukoucontest@gmail.com)で <その他>受付提出確認Webページ等, この他の禁止事項等すべての情報は<http://hstest.mg-sci.com/>にて 〇今年度も表彰式は2019ハムフェア初日におこなう予定

アワード

第13回東京下町花火アワード2019(令和元年)

◇東京下町アワード発行グループ 〇一般局との交信は2019年1月1日以降が有効 〇メンバー局JJ1CWX(固定局), 移動局JH0HOD/1の両方で運用予定 〇新たにJK1DZT局, JP1XNDがメンバー 〇8区外運用メンバー局による代用を1区から2区に増やす <申請受付> 2019(令和元年)年7月1日以降 <アワード発行> 8月1日以降 <サイズ> A4 <外国局>発行する 【花火賞】交信期間: 2019(令和元年)7月1日~8月31日 〇下記のメンバー局との交信がすべてこの期間内 ※昨年の交信との混在は無効 〇一般局との交信は2019年1月1日以降が有効, 春下町福徳寿アワードで各区と交信していれば流用でOK ※メンバー局は流用不可 <ルール> 1下町花火アワードのメンバー局2局と上記交信期間に交信 2葛飾・足立・北・荒川・台東・墨田・江戸川区・江東区の各1局計8局と交信, 上記の流用でも可。上記1項のメンバー局が8区内運用の場合は運用区としてカウント, 8区外運用の場合は任意の区の代用とする 3上記1項以外の他のメンバー局との交信 3-1メンバー局が固定または移動で8区内運用の場合は運用区としてまたは任意区の代用として使える ※4項により同一申請書には日が異なる2回限り 〇別のメンバー局との交信は前記と同様 〇ある区の一一般局と交信すれば, その

区のメンバー局との交信を他区の代用にする ※代用は2項と合わせて2区まで 3-2メンバー局が8区外運用の場合は1回目の交信に限り任意区の代用として使える, 2回目の交信は3-1項の8区内運用と同様 3-1項の8区内運用メンバー局による代用2区と本3-2項の8区外運用メンバー局による代用2区と合わせて代用は8区中の最大4区まで 41枚の申請書でメンバー局との交信は代用を含めて局あたり日が異なる2回限り, 一般局との交信は固定と移動を含め局あたり日が異なる2回限り 【下町賞】交信期間: 下記1項と3項は2019(令和元年)7月1日~8月31日, 2項は2019年1月1日以降-2019年12月31日 <ルール> 1下町花火アワードのメンバー局1局と交信する, この交信は花火賞での交信とは重複不可, 同一メンバー局なら日が異なる別交信が必要。ただし50MHz以上の周波数帯を使い運用地が1エリア以外ならメンバー局の代わりに2019年に花火大会が開催されるいずれかの市区町村と交信する 2コールサインのラストレターでDOWNTOWN HANABI(計14文字)をすべて異なる局でかつ運用地が異なる市区町村の局で綴る 3上記1項によるメンバー局等との交信により任意1文字として使える。他メンバー局または1項ただし書きの場合には他花火大会開催の市区町村との交信により別の任意1文字として, 合計2文字まで使える

【両賞の共通事項】〇両賞間の重複は認めない, 同一局(メンバー局, 一般局)の日が異なる別交信は認める 〇バンド/モードは各局免許範囲内で自由 〇各クラブのローカルコール時の交信はRSを記録すれば有効 〇コンテストでの交信は運用区が分かれば有効 【メンバー局】JA1DTS/JA1IQK/JE1FID/JK1DZT/JJ1CWX/JP1XND/7N1RFC/7N4WCD/JH0HOD/1or2などすべてACCメンバー, DTS/DZTはJAGメンバー 〇申請者の移動範囲制限: なし 〇アワード申請: カード取得は不要, 2020年1月31日まで 〇申請書(JARL様式)C(自己宣誓されたもの)+交信記録リスト(花火賞は備考欄に区名を記入)(下町賞で1項ただし書きの場合は備考欄に花火大会名と相手局の運用地名を記入)(下町賞で2項は備考欄に運用地名またはQTHコードを記入)+申請料(送料含む)の定額小為替500円(無記入)/賞, 2賞で1,000円 ※B/P(障害者手帳所持者)は200円/賞(申請書に記入すれば手帳Copyは不要) 〇ACCメンバーの申請はゆうちょ銀行記号10120, 番号50965841への振込も可能 〇特記と申請回数: 特記は希望事項, 特記が異なれば何回でも申請可能, 全申請を通じて一つの交信は1申請のみに有効 〇〒131-0032 東京都墨田区東向

島 3-16-16 JA1IQK 田場 征
〇iqksum24@gmail.com

福島太平洋アワード中止のお知らせ

◇J17EFD 石田敏夫 〇「福島太平洋アワード」が諸般の事情により, 残念ながらその発行を中止します。多くの申請をいただきまして, 誠にありがとうございました。

ETC

青少年を対象とした行事開催

◇JH4WUI 吉崎秀一 〇2019年2月24日, 私たちチーム冒険4は, 「科学キッズフェスティバルin京山祭」に「おとをつたえよう」をテーマにスタッフ5名で出展し, 未来のアマチュア無線家とその保護者の方々約510名の来場をいただきました。私たちの企画は, 糸電話の製作・試験・検査, フールドでの交信体験ができるもので, アマチュア無線の無線従事者免許の取得・無線機の製作・無線局の開局手続き隠しテーマとしています。開局検査にあたるシンクロスコープによる糸電話の検査では, 音に見える化することができ, 子どもたちからは波の変化を楽しむ笑顔や驚きの表情があふれました。フルードでの交信体験は, 岡山理科大学ボランティアセンターに協力いただき, 子どもたちの様々なおとのつたわりが沢山の笑顔に繋がりました。今年は予想以上の来場に終了時刻よりも相当前に材料切れとなり, 残念ながら製作できない子どもたちも出てしまいました。また, 今年も「進化するアマチュア無線」の実例として, Peanutによるデジタル通信を展示し, リアルに「世界とつながるアマチュア無線」を紹介しました。保護者の方からは, アマチュア無線に興味をお持ちになり質問も受けました。次年度もみなさまのご協力をいただき出展したいと考えています。

クラブニュース追加分

第53回全国2mSSB愛好者の集い「2019上州磯部大会」

◇群馬2mSSB愛好会 16-4-27 〇9月7日(土/受付14:30)~8日(日) 〇場 〇舌切り雀のお宿磯部ガーデン 〒379-0127 群馬県安中市磯部1-12-5 〇7月31日(水) ※詳細はJARL NEWS春号(118ページ), 大会HP <https://gunma2mssb.jimdo.com>をご覧ください。

